

本店管下オンライン取引先 御中

日 本 銀 行 業 務 局

日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金に関する事務の MX 電文への移行にかかる準備等について

- SWIFTが2022年11月から3年間の移行期間を設けて、国際送金で使用される電文を現行のMT電文からISO 20022電文（以下「MX電文」といいます。）に移行する予定であることを踏まえ、日本銀行では、外国中央銀行等のために受入を行う預り金（以下「海外預り金」といいます。）に関する取扱いについて、MX電文への移行に向けた対応を進めております。

MX電文への移行に向けた対応として、これまで、①コンピュータ接続先等¹との間で日銀ネット電文の送受信テストを行うこと、および②端末利用先²との間でMX電文の情報を業務オンラインで授受することをお伝えするとともに、詳細については改めてお知らせする旨ご連絡していたところです。

これらの点についてそれぞれ別紙1から3までのとおり詳細をとりまとめましたので、コンピュータ接続先等および端末利用先におかれては、内容をご確認いただきますようお願いいたします。

1. コンピュータ接続先等が行う海外預り金に関する事務における日銀ネット電文の送受信テストについて・・・別紙1
2. 業務オンラインによりMX電文の情報を授受する場合の取扱い
 - (1) 日本銀行が外国中央銀行等から受信したMX電文の情報を日銀ネット帳票の補足資料として端末利用先に送付する「記事情報通知書」（新設）について・・・別紙2
 - (2) 端末利用先がコルレス先等から受信したMX電文の情報を日銀ネット端末に入力して日本銀行に引落入金依頼を行う場合の入力方法等について・・・別紙3

¹ コンピュータ接続およびファイルアップロード・ダウンロード機能を利用するオンライン取引先をいいます。以下同じです。

² 日銀ネット端末を利用して事務（入力画面への入力・帳票の出力）を行うオンライン取引先をいいます。以下同じです。

- また、海外預り金に関する事務におけるMX電文への移行および業務オンラインへの移行に関して、ご参考までに次の3. および4. について、それぞれ別紙4および5に取りまとめておりますのであわせてご連絡します。

3. 取引先から受けた照会への回答について ・ ・ ・ 別紙 4

4. 海外預り金関係事務において業務オンラインにより授受する書面（MX 電文への移行に伴い新設する書面を含みます。）の一覧 ・ ・ ・ 別紙 5

- なお、海外預り金に関する事務におけるMX電文への移行に関連する資料として、これまで以下の資料を公表しておりますので、必要に応じご参照いただければと存じます。

- ・「日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金に関する事務における日銀ネット電文の入力・設定内容等について」（2021年9月30日付日銀業第506号）³
- ・「日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金に関する事務におけるオンライン取引先向け電文の設定内容等について」（2021年12月23日付日銀業第646号）³
- ・「日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金に関する事務におけるオンライン取引先向け電文の設定内容等について（一部変更）」（2022年2月28日付日銀業第56号）³
- ・「「業務オンライン」の稼動開始に併せて行う事務見直しの概要等について」（2022年4月27日付日銀業第186号）³。

（照会先）

- 本資料に記載している内容は、SWIFT 電文の項目に関する記載ルールの変更等に伴い、今後、変更する可能性があります。本資料に関してご不明な点やご質問等がございましたら、以下の照会先宛にご連絡ください。

日本銀行 業務局 総務課 営業・国債業務企画グループ

電子メール post.od25@boj.or.jp

—— 電子メールの件名は、「日銀ネット外国中銀等関係事務に関する質問の件」と記載してください。

以 上

³ 日本銀行ホームページの「業務上の事務連絡」の「新着情報」および「日銀ネット関連」中の「通知類（留意事項等）」、<https://www5.boj.or.jp/bojnet/nettuuchi.htm>」に掲載しています。